

山梨県で学校の先生になろう！（先輩教員の声）



身延町立身延中学校

教諭 早川 智翔

令和5年度採用

山梨県出身

◆学校の先生になった理由

私は、13年間柔道を続けてきました。練習が辛いと感じたときもありましたが、柔道が今の私を形成し成長させてくれたと思っています。また柔道だけでなく、スポーツには多くの魅力があります。その魅力を、授業や部活動を通して伝えていきたいと思ったことが学校の先生を目指したきっかけであり、保健体育科を専門とした理由です。

日々の業務を通して、学校の先生という仕事の魅力は、授業だけではないと気が付きました。日々の生活の中で、様々な表情を見せてくれる生徒の力になりたい、共に成長していきたいと感じることのできる教員という職業を選んで良かったです。

◆学校の先生の「やりがい」や「魅力」

生徒たちは、勉強や部活動、中学校生活全般で、解決できない困難に出くわしたり、思い、悩み、停滞した状態に陥ったり、簡単には乗り越えられない問題や失敗に直面することがあります。そんな時、担任として、子どもたちの伴走者として、その成長を見守り続けることにやりがいを感じます。子どもたちの努力の過程に寄り添うこと、そして、高く厚い壁を乗り越えた子どもたちのそばにいて一緒に喜べることに魅力を感じています。

◆先生になって「楽しかったこと」や「感動したこと」

生徒たちと共に、一つの目標に向かって、悩んだり、泣いたり、笑ったりする毎日が本当に楽しく、充実した新鮮な毎日を送っています。学級担任として学級集団をまとめることはとても大変なことです。試行錯誤、悪戦苦闘の毎日です。それでも様々な困難を乗り越え、全員でつかみ取った成功や達成感は何にも代えがたい宝物です。

◆学校の先生として心がけていること

学級の生徒一人一人と、一日に必ず一度は話す機会をつくろうと心がけています。当たり前のように思えますが、多忙な毎日ですので、意識して生徒と関わる時間を生み出さなければなりません。生徒との関係作りや、生徒のことを理解するため、生徒のSOSに気付くためなど、生徒とできるだけ多くの時間を過ごすことが非常に大事であると感じています。生徒が安心して生活できる環境づくりや円滑な信頼関係を築くために、いつでも生徒の立場に寄り添い、積極的にコミュニケーションをとりたいと思っています。



◆わたしの学校（職場）の雰囲気

私の勤務校は全教職員の仲が良く、何でも気軽に話ができる、とても良い雰囲気の職場です。私自身、仕事のことにしてもプライベートのことにしても、何でも相談できます。先生方がこのような関係性だからこそ、諸問題に関してチームで頑張っていこうという雰囲気があると思います。職員室でも明るい雰囲気で仕事ができています。とても温かい職場でありがたいです。

◆先生になる前とのイメージの違い

学校の先生はお堅い人が多い、そんなイメージもありましたが、私自身がこれまでお世話になった先生方、そして、現在の勤務校の職場の先生方には、そんなイメージはありません。明るくユニークな先生方が多く、楽しく仕事できています。学校の先生の仕事内容は、大変なことも多いですが、仕事とプライベートの両立もできています。

◆退勤後や休日の過ごし方（私のリフレッシュ法）

退勤後や休日は、家族や自分自身の時間にしたいと考えています。体を動かすことが大好きなので、休日はジムに行ったり、スポーツをしたりなどでリフレッシュしています。また、美味しいものを食べたり、買い物に行ったりなど出かけることも多くあります。基本、家で過ごすよりは外出する方が多いです。

◆山梨県の学校の先生を目指す方へのメッセージ

期間採用の経験も含めると、今年で教員という職について3年目を迎えています。まだまだ新米の私ですが、生徒と共に日々成長の毎日を送っています。日々の様々な刺激の中で新たな発見があり、生徒の成長過程に携わることができる、とても魅力的な職業だと感じています。また、山梨県の先生方はとても温かく、困ったことがあれば助けてくれる先生方が多いです。山梨県の子どものために、私たちと一緒に志高く頑張りましょう。

◆早川智翔先生の1日

出勤	出勤したら、今日1日の予定の確認を行います。
朝読書	毎朝10分間の読書の時間があります。集中して静かに読書し、落ち着いた雰囲気をつくりだしています。
朝の会	朝の会では、元気よくあいさつすること、子どもたちの表情をよく観察することを意識しています。また、5分くらいの簡単なコミュニケーションゲームを取り入れたり、ミニレクをしたりなど朝活も取り入れています。
授業	保健体育、総合、道徳、学活を行っています。生徒が意欲的に授業に取り組める内容を展開できるように準備しています。
給食 昼休み	生徒と一緒に給食準備を行います。楽しい食事と丁寧で素早い準備、片付けを心がけています。昼休みは、歯磨きをしたり、生徒と話したりする時間を確保しています。
授業	授業のない空き時間には、自主学や連絡帳などの提出部の確認を行っています。連絡帳は、生徒とのコミュニケーションの一つとなっています。
掃除	生徒と一緒に掃除をします。
帰りの会	1日の振り返りを行います。学級役員がたてた目標を振り返る時間をとります。また、明日の予定の確認や、連絡事項などを伝えるようにしています。
放課後	基本的には部活動の指導にはいりません。部活動でしか見えない生徒の一面を見ることができ、部活動をとおして成長したことを感じることができることは、部活動顧問としての特権だと感じています。部活動がない日では、職員会議や校内研究会などが行われる日もあります。
退勤	部活動終了後、生徒の情報共有を行ったり、次の日の準備をしたりし、退勤します。